

2つの山小屋と 迫力の2大氷河ハイキング 10日間

**お申込みは
こちら**

ベルニナ山群が広がるスイス東南部の高地にあるエンガディン地方と、マッターホルンなどのヴァリス山群を望むアレッチ地方を巡ります。2つの異なるアルプスの迫力ある大自然に抱かれた2つの山小屋に滞在します。旅のハイライトでもある2つの本物の氷河ハイキングも楽しめます。

発着地 東京

歩行時間

宿泊高度

宿泊施設

出発日～帰国日	旅行代金
残3 8 / 1 (金)～ 8 /10(日)	¥852,000

- 燃油サーチャージ (2025年6月1日現在 : 目安約75,000円) が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー (添乗員) : 東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
- 最少催行人数 : 10人 ● 食事 : 朝7回、夕6回
- 一人部屋利用追加料金 : **¥154,000** (山小屋泊を除く)
- 利用予定ホテル : Cクラス以上。サンモリッツ/ハウザー、ゾンネ、ソルダネッラ、コルヴァッチ、ベットマーアルプ/ヴァルダハウス、アルプフリーデン、ベットマーアルプ、パノラマ
- 利用航空会社 : エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、ターキッシュエアラインズ

※積雪、残雪の状況によっては、日程表内に記載しているハイキングができない場合があります。その場合は、ツアーリーダーが別のハイキングコースへご案内いたします。

※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。従ってスケジュール表の【 】内に記載された行動の際の登山車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約15,000円です。)

● ペルス氷河ハイキング(5日目)の装備について

- * アイゼン、ハーネスは使用しません。ヘルメットも不要です。
* しっかりとしたハイキングシューズ(または登山靴)とストックをご用意ください。

● アレッチ氷河ハイキング(8日目)の装備について

- * アイゼン、ハーネスは現地山岳ガイドがご用意します。ヘルメットは不要。
- * 特別な技術は不要ですのでアイゼンの使用経験が無くても問題ありません。
- * しっかりとしたハイキングシューズ(または登山靴)とストックをご用意ください。
- * 氷河ハイキング時はガイドとロープで繋ぎ合い、一定間隔を保ちながら歩きます。

それは2つのリゾート、2つの世界遺産!

標高約1,800mにありベルニナ山群と湖の景色が美しい山岳リゾート、サンモリッツと、標高約1,950mの山上にあるカーフリー・リゾート、ベットマーアルプ。2つの異なる雰囲気を持つリゾートに滞在します。レーティッシュ鉄道アルブラ線・ベルニナ線(4・5・6日目)と、アレッチ地方でのアレッチ氷河を含む「スイスアルプス・ユングフラウアレッチ」エリア(7・8日目)の2つの世界遺産を経験することができます。

ロゼック谷

ベルニナ山群の麓のロゼック谷は、雄大な景色と穏やかな空気が堪能できる魅力的なエリアです。



▲絶景のロゼック谷を下る

ベルニナ山群

スイス東南部、イタリア国境にかけて主峰ピッツベルニナをはじめとし数々の名峰群が連なります。



▲フォルクラ峠からのベルニナ山群

ペレス氷河

ベルニナ山群から流れ落ちるペレス氷河で山岳ガイドと氷河上のミニハイキングを体験します。



▲ミニ氷河ハイキングへ

世界遺産の鉄道

レーティッシュ鉄道ベルニナ線は
世界遺産に登録された鉄道です。
スイスの鉄道の旅も満喫。



▲石造りの高架橋、ラントヴァッサー橋

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 中東経由都市 着	夜、東京発→中東経由都市へ。 ☐☐☐【機中泊】
2	中東経由都市 発 チューリッヒ 着/発 サンモリッツ 着	未明、中東経由都市→飛行機を乗り継ぎ、チューリッヒへ。着後、☎専用車でエンガディン地方のサンモリッツへ(約3.5時間)。 機☐☐【サンモリッツ泊 H】
3	サンモリッツ 滞在 フェックス谷 ハイキング	☎☐フルチェラス展望台(2,311m)へ。★フェックス谷へと下ります(徒歩約2時間)。午後、★フェックス谷のお花畑の中を歩きクラスタ村、シルスマリアまで歩きます(徒歩約1時間)。 ☎☐☐【サンモリッツ泊 H】
4	サンモリッツ 発 コルヴァッチ展望台 ベルニナ山群展望 ハイキング ディアヴォレッツァ 着	【☎☐コルヴァッチ展望台(3,303m)へ上がり、中間駅ムルテル(2,702m)へ。★ロゼック谷(1,999m)まで下ります(徒歩約3時間)。ハイキング後、乗り合い馬車でポントレジーナへ。】☎☐列車、ロープウェイを乗り継ぎディアヴォレッツァ(2,978m)へ。 朝☐☐【ディアヴォレッツァ小屋泊 H】
5	ディアヴォレッツァ 発 ペルス氷河ハイキング サンモリッツ 着	★現地山岳ガイドとともに眼下に広がるペルス氷河へと下ります。雄大な景色の中、氷河上のミニ・ハイキングを体験(徒歩約3時間)。その後、☐☐ロープウェイと世界遺産レーティッシュ鉄道ベルニナ線の列車でサンモリッツへ戻ります。 朝☐☐☐【サンモリッツ泊 H】
6	サンモリッツ 発 スイス横断列車の旅 ベットマーアルプ 着	☎列車でスイス東南部から中部へ横断。氷河急行の沿線で、世界遺産でもあるレーティッシュ鉄道アルブラ線も通過します。高さ65mの高架橋ラントヴァッサー橋は見ものです。☐ベッテンからロープウェイでベットマーアルプへ。 朝☐☐☐【ベットマーアルプ泊 H】
7	ベットマーアルプ 発 アレッチ氷河展望 ハイキング グレッチャーシュトゥーベ小屋 着	☐ゴンドラでベットマーグラート(2,647m)へ。★アレッチ氷河をはじめ、壮大なスケールの景色を感じながらグレッチャーシュトゥーベ小屋(2,364m)まで歩きます(徒歩約2.5時間)。 朝☐☐☐【グレッチャーシュトゥーベ小屋泊 H】
8	グレッチャーシュトゥーベ小屋 発 アレッチ氷河ハイキング ベットマーアルプ 着	★現地山岳ガイドとザイルを繋ぎ合い、広大で起伏のあるアレッチ氷河のハイキングを楽しみます(徒歩約3時間)。 ★その後フィーシャーアルプ(2,212m)へ(徒歩約1.5時間)。 ☐☐☐ロープウェイ、列車を乗り継ぎベットマーアルプへ。 朝☐☐☐【ベットマーアルプ泊 H】
9	ベットマーアルプ 発 チューリッヒ 着/発	午前、☐☐ロープウェイと列車を乗り継ぎチューリッヒへ(約3.5時間)。午後、チューリッヒ発→中東経由都市へ。 朝☐☐☐【機中泊】
10	中東経由都市 発 東京 着	未明→中東経由都市で乗り継いで→東京へ。夕刻、東京着。 機☐☐☐

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。